【委員会名】　産業建設常任委員会

【日　　時】　令和８年５月２４日（日）　１５時００分～１６時３０分

【会　　場】　市民活動センターおおの

| 質疑内容 | 会場での回答 |
|---|---|
| ＜開催時期と時間帯について＞<br>13：００からが良い | |
| 自主運行バスが何人乗りか知らないが、日中は空気を運んでいる。小さくできないのか。また、バスの便数をもっと増やしたらどうか。 | 定員はショートタイプで26人乗りだが、夕方のラッシュ時には、積み残しが出ている状況もある。このため、バスを更新する場合には31人乗りのバスが導入されることとなっている。バスの便数に関しては、現在、乗務員不足など抱える課題が多く、便数を増やせば、どこかの便数を減らさざるを得ない状況にあることから、中長期的に考えなければならない課題だ。 |
| 物価高騰対策として市民に配られる3000円は配られたのか | 既に所定の金融機関に振込まれたはずだ、通帳の確認をお願いする。 |
| 議員の視察旅行が多すぎる。視察旅行に行った議員からの報告がちゃんとされていない。議会、会派の政務活動費、この財政の厳しいご時世、北海道や沖縄に行くのは旅行に行きたいだけだと思う。視察旅行の報告を、会派の視察旅行分も広報さくらで全部やってください。行くならそれくらいしてください。 | |
| 猫が空き家に住み着いて困っている | 市が小型の箱罠を貸し出すので個人での対応をお願いしている |
| 年２回開催してほしい | |
| 高齢化で地域の環境整備が出来なくなってきている（公園の清掃など）（産業建設） | 他の地域でも同じ現象が起きている。市全体で考えていかなければならないと考える。 |
| 自主運行バスはグルグル回っていて近いところに行くのにも遠回りをして時間がかかってしまう。 | 広電が基幹となる路線を運行しており、自主運行バスは平面的に広くお客様をカバーしている。それぞれ役割が違うと考えるが、来年10月に運賃が均一化された際には、一考の余地があるかもしれない。 |
| 誠のない行政（言わずにやる＂不言実行“）に対して質問する議会になって欲しい | |
| 買い物難民対策で、タクシー券などを配って欲しい（産業建設） | |
| ＜開催場所＞<br>まるくる大野も良い | |
| いろんな意見を今後活かしていただきたい（広報） | |
| クマの出没情報が多くなってきている。山が荒れて、山里が狭くなってきている。山を何とかできないか。 | 状況に関しては、ある程度把握しているが、林業としての採算性や後継者不足が著しく、かなり難しい問題であるが、問題意識を持って注視していきたい。 |
| 各支所長に決裁権を持たせてはどうか | 市に伝えます。 |
| 筏津地区の利用、住民の民意を聞いてほしい（総務） | |
| 体の不自由な方や高齢者が買い物難民となっている。何らかの対応はできないか。（産業建設） | 買い物難民の問題がどの地域でもあることは認識している。宅配サービスを利用、移動販売を誘致する、若しくは大野一区で実施されている楽々キャブのような取り組みがができないか、など検討課題とさせていただく。また、広電ではAIを利用したオンデマンドバスが検討されており、今後注視していく。 |
| 体の不自由な方や高齢者が買い物難民となっている。何らかの対応はできないか。（文教） | 買い物難民の問題がどの地域でもあることは認識している。宅配サービスを利用、移動販売を誘致する、若しくは大野一区で実施されている楽々キャブのような取り組みがができないか、など検討課題とさせていただく。また、広電ではAIを利用したオンデマンドバスが検討されており、今後注視していく。 |
| 散らばってバランスが良い | |
| 筏津地区の開発に民意をしっかりと盛り込んでほしい。 | 市に伝えます。 |
| ＜肯定的な意見＞<br>グループディスカッションは色々な意見が出て良かった | |

| 質疑内容 | 会場での回答 |
| --- | --- |
| 大頭神社、妹背の滝に関して観光客が多く周辺の渋滞など近隣の迷惑が掛かっているが、何とかならないか。また神社に架かっている橋はかなり老朽化が進んでいるのではないか。（産業建設） | 状況を把握したのち、担当部署に申し入れる。また、橋に関しては市管理なのか不明だが、市管理であれば定期検査を実施し、優先順位に基づいて、補修や架け替えなど計画しているので確認する。 |
| 大頭神社、妹背の滝に関して観光客が多く周辺の渋滞など近隣の迷惑が掛かっているが、何とかならないか。また神社に架かっている橋はかなり老朽化が進んでいるのではないか。（文教） | 状況を把握したのち、担当部署に申し入れる。また、橋に関しては市管理なのか不明だが、市管理であれば定期検査を実施し、優先順位に基づいて、補修や架け替えなど計画しているので確認する。 |
| 筏津地区の利用、住民の民意を聞いてほしい（文教） | |
| 高齢者の移動手段確保、免許返納の促進、および広電バス（幹線）と自主運行バス（迂回ルート）の利便性の低さをどう改善するか。また、新制度の周知方法に課題がある。（産業建設） | 制度導入に伴い、2027年10月から高齢者のバス運賃を半額化する。<br>バスの時刻に合わせた生活を考えるのも一つの考えではないか。<br>周知・利用促進：「広報はつかいち」や公式LINEでの周知のほか、老人クラブ等と連携した「バスの使い方」講座、学校の遠足等でバス利用を促してみる。 |
| 困りごとを言えたのは良かった | |
| 市長から10万円・・・（解読不明）・・・貰っている。エネルギー、宮島ツーリズムから市職員の基本給以外の金をもらっている | |
| 大野地区をはじめとする瀬戸内海でのカキやアサリの不漁が深刻である。護岸のコンクリート化によるミネラル不足や、下水道普及にともなう海への不栄養化少が原因ではないか。 | 水産資源の回復をため、海域への栄養塩類の供給方法を定めた栄養塩類管理計画の策定に向けて、広島県が廿日市浄化センター及び大野浄化センターで、冬期の能動的運転管理※の実証実験を実施している。<br>※能動的運転管理（緩和運転）<br>下水道放流水に含まれる窒素などの栄養塩類の濃度を高めて施設を運転する事。 |
| 台風時の越波によって国道2号線（鳴川海岸）が通行止めになり、交通が寸断される課題への対策は進んでいるか。 | 鳴川海岸の対策について調査費は確保され、設計段階へ進む見込み。<br>行政へ申し送りを検討する。 |
| バス運賃など地域問題を意見交換でき、もっと地域について意識していきたいと思った | |
| 高齢者のバス運賃値下げだけでは利用者は増えないのではないか。高齢者の方が利用し易くなるよう荷物置き場や杖の置き場など考慮してほしい（産業建設） | 取りまとめたご意見を市の方に届けさせていただく |
| 平良丘陵開発に伴い、宮園、陽光台でのトラックの往来が増えて渋滞が増えた。（産業建設） | 令和11年までは少しの渋滞増加は避けられない予測である |
| 議員と話せる貴重な時間だった | |
| 大野地区を含めた市全体の下水道整備、および整備から50年が経過し老朽化している宮島地区の管路の更新が必要ではないか。 | 宮島地区等の老朽管の更新を含め、整備が課題となっている。行政へ伝達する。 |
| 平良丘陵開発による近隣のオープン後の渋滞予測等はできているのか。また開発完了前に朝の渋滞緩和策を講じるべきである。（産業建設） | 開発後の交通量試算がなされているか市の方に確認する。 |
| 大野地区の行楽客と通過車両の混在による慢性的な渋滞（宮島口周辺、秋やGWの脇道流入による生活支障など）や、下更地三差路による渋滞は今後解消できるのか。 | 社会実験の検証：廿日市IC～大野IC間で高速道路半額の社会実験を実施したが、費用対効果に疑問の声があり、紅葉期にはかえって大野IC周辺の渋滞を招いた。<br>下更地交差点付近の渋滞は、信号機の制御によるものであるが、歩行者優先の制御となっている。 |
| 議員が私たちの声を聞いてくださって良かった | |
| 県道30号線（宮内交差点～佐伯町玖島）は代替路が狭く、事故通行止め時に緊急車両が通れないため人命リスクがあるのでは。また、新機能都市開発に先んじた道路整備が必要ではないか。 | 県道玖島川末線を現在整備しています。廿日市環状線の事業が現在進んでいないため、行政にお願いする。 |
| 正直勉強不足で参加していましたが、今の廿日市市の事情や道路問題など知る事ができ勉強になりました | |
| 高齢者の移動手段確保、免許返納の促進、および広電バス（幹線）と自主運行バス（迂回ルート）の利便性の低さをどう改善するか。また、新制度の周知方法に課題がある。（文教） | 制度導入に伴い、2027年10月から高齢者のバス運賃を半額化する。<br>バスの時刻に合わせた生活を考えるのも一つの考えではないか。<br>周知・利用促進：「広報はつかいち」や公式LINEでの周知のほか、老人クラブ等と連携した「バスの使い方」講座、学校の遠足等でバス利用を促してみる。 |
| 大変有意義で、良かった。 | |

| 質疑内容 | 会場での回答 |
| --- | --- |
| 市道鳴川３号線の現在の進捗状況と工事完了の予定について。工事着手時に、地元説明会をするとの事でしたがどうなっているのか。 | 行政に確認し回答する。 |
| 皆さんが日頃考えている、住んでいるからこその問題を話し合うことで、より住みやすい廿日市を考えていくきっかけになった。議員が私たちの住む廿日市のために働いてくれている内容を知っていきたい | |
| 議員と対話できる事は大変良いことだと思う。市民が無関心なのが一番よくない | |
| 高齢者のバス運賃値下げだけでは利用者は増えないのではないか。高齢者の方が利用し易くなるよう荷物置き場や杖の置き場など考慮してほしい（文教） | 取りまとめたご意見を市の方に届けさせていただく |
| 参加させてもらってとても良かったです。また、参加したい。 | |
| 大野地域にスーパーが少ないので誘致してほしい。特に大竹寄りに欲しい。 | こちらは企業との話になるが、大型スーパーではなかなか採算が取れないのが実情である。小規模スーパーの誘致を働き掛けてみる。 |
| ＜否定な意見＞<br>時間が短い。情報交換の時間をもっと取ってほしい。 | |
| 大野地域は子供の数が増えて自転車の数も増えている。しかし自転車専用道路がないため危険である。自転車専用レーンの整備を通学路周辺に設けてほしい。 | 道路の広さの問題がある為、現地調査と必要性の有無を調べる必要がある。 |
| スライドの文字が小さい | |
| 平良丘陵開発に伴い、宮園、陽光台でのトラックの往来が増えて渋滞が増えた。（総務） | 令和11年までは少しの渋滞増加は避けられない予測である |
| 時間が少ない。次回は2時間確保してください | |
| 平良丘陵開発による近隣のオープン後の渋滞予測等はできているのか。また開発完了前に朝の渋滞緩和策を講じるべきである。（総務） | 開発後の交通量試算がなされているか市の方に確認する。 |
| クマの出没…捕獲後は放獣するのか | 放獣はせずに殺処分している。 |
| 一人が長く話すのを防ぐルールが必要 | |
| 6区内の道が狭い。河川の浚渫や道路維持などの予算は各地域に分配されているのか。 | 小規模補修程度は各支所で対応できるが、その他は本庁の決済となる。 |
| 優先順位をつけるのも大変だと思うが、途中経過もお聞きしたい。またその場を設けてほしい | |
| いろんな意見を今後活かしていただきたい（議運） | |
| 包が浦の開発はどうなったのか。地元が反対しているのならその予算を他の地域に回してはどうか。今のままの状態でよいのではないか。 | 利活用については地元の方と協議中である。 |
| 10区サンランドの下水道処理施設跡地を解体後市に返還することになっているが工事費も高騰しており地元自治体での対応が困難となっている。市での対応とならないか。 | 市に伝えます。 |
| 鳴川3号線の整備に合わせてスーパーを誘致してほしい。買い物難民になっている。 | 市に伝えます。 |
| 広岩道は無料になっていてもおかしくない時期になっている。渋滞対策の為にも無料にしてはどうか。 | 市に伝えます。 |
| 高齢化で地域の環境整備が出来なくなってきている（公園の清掃など）（総務） | 他の地域でも同じ現象が起きている。市全体で考えていかなければならないと考える。 |
| 広島岩国道路の大竹ー廿日市間の無料化の実現を | |
| 70歳で半額100円は良いが、利用する時にモビリーデイズカードとマイナンバーカードの2枚提示はつらいので、申請してモビリーデイズに登録できるシステムにして欲しい | |
| 買い物難民の問題を考えて欲しい | |

| 質疑内容 | 会場での回答 |
| --- | --- |
| 交通渋滞の緩和に力を入れて欲しい。大竹までの2号線の渋滞を避けるため、サンランドの交通量が増えていて危険 | |
| 渋滞問題を解決して欲しい。宮島街道、宮内、佐伯 | |
| ETC2.0をつけていたら、大野インター→まるくるのあたりの新しい商業施設に行けるように | |
| 買い物難民対策で、タクシー券などを配って欲しい（文教） | |